

千葉感染管理ベストプラクティス研究会ワーキンググループのご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

コロナ禍を経て、感染予防策の重要性を再確認されたご施設が多いことと思います。そのような今だからこそ、それぞれのご施設にあった「感染対策の最善策」をみんなで考えてみませんか。

本研究会ワーキンググループが貴施設の改善に少しでもお役に立てればと願い、謹んでご案内申し上げます。

※今年度は、感染対策を考慮しながら会場参加形式のみの開催となります。

	日時	プログラム
Web 視聴	7月21日(木)～ 視聴可能	①「感染管理ベストプラクティスの概要」 ②「感染管理ベストプラクティスの作成方法」
第1回	7月30日(土) 13時00分～ 受付開始 13時30分～16時30分	①講義:「感染管理の基本」 ②現状手順のリスク分析・解決策の検討 ■現状手順の書き出し・イラスト貼り付け ■グループディスカッション(処置別感染対策のポイントの確認) ■グループワーク(現状手順のリスクの洗い出し・重要ポイントと解決策の検討)
第2回	10月29日(土) 13時30分～ 受付開始 14時～16時30分	見直した手順の検討・チェックリストの作成 ■グループディスカッション(見直した手順内容や感染管理のポイントの討議) ■グループワーク(イラスト手順書の変更、チェックリストの作成)
第3回	2月25日(土) 13時30分～ 受付開始 14時～16時30分	チェックリスト調査報告と課題の討論 ■グループディスカッション ■グループ発表・総合ディスカッション

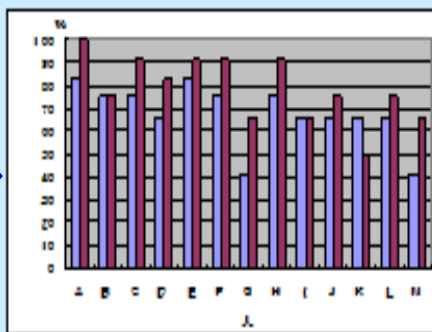
*アドバイザー/ファシリテーター: 千葉県内の感染管理認定看護師、感染制御実践看護師等
*アドバイザー、プログラム等に一部変更の場合があります

申込締切 : 2022年 7月 21日(木)

感染管理ベストプラクティスとは・・・



イラスト手順書



教育前後の実施状況进行评估

日々行っている処置・ケアの一連の「流れ」の中に、感染管理のポイントをわかりやすく示した「イラスト手順書」と手順書に対応した「チェックリスト」を作成します。

実施状況进行评估し、現場の感染予防策のプロセス管理(リスクポイントとプロセスの標準化)を目指します。

●会場: 千葉大学病院(千葉市中央区亥鼻1丁目8-1)

●参加費: 全3回まとめて3,000円(初回参加時に受付で承ります)

※ 参加者の事情により欠席となった場合の返金は致しかねますので、ご了承ください。

●定員: 40名

●申し込み方法: 裏面の申し込みページ参照

●問合せ: 日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会事務局

E-mail: jipsbp@kao.co.jp

【参加申込ページ】 ① ②どちらかの方法でお申し込みください

①日本感染管理ベストプラクティス“Saizen” 研究会ホームページ

<http://www.bespra-ic.net/>

・トップ画面 →ワーキンググループ →申し込みフォームへ



②QRコード→右記読み取り→申し込みフォームへ

申し込み時に、今回作成を考えている手順書・チェックリストの処置・作業名をご記入ください。
以下のテーマ例もご参照ください。

テーマ(処置・作業名)例

吸引(気管内、口腔、開放式、閉鎖式他)、吸入、口腔ケア、義歯の洗浄、胸腔ドレーン挿入、
気管内挿管介助

末梢カテーテル留置、管理、中心静脈カテーテル留置、交換、ドレッシング交換、
PICC留置・ドレッシング交換、薬剤の混合、採血、血糖測定、検体採取(血液、その他)

創部ドレッシング交換、褥瘡処置

尿道カテーテル留置、尿道カテーテル管理(尿回収)、導尿

おむつ交換、トイレ誘導、陰部洗浄、清拭、入浴介助、機械浴介助

回診、処置終了後の機材処理、経管栄養ボトルの洗浄、消毒、
ポータブルトイレの洗浄管理、陰洗ボトルの洗浄、消毒

病室、居室清掃、トイレ清掃、嘔吐物処理、廃棄物管理、リネンの取扱、
退院時の病室環境整備

手術室(手術間清掃、最終清掃、器械展開、夜間器械洗浄 等)

中央材料室(器具の洗浄、消毒、滅菌 等)

NICU(調乳、保育室の管理、おむつ交換、等)

内視鏡の洗浄、消毒、内視鏡検査の介助、内視鏡室の環境整備 等

検査室(採血、検体の取扱、カテーテル検査、環境整備 等)

透析室(穿刺、回収、環境整備 等)

薬剤の感染対策(調剤、安全キャビネット内の薬剤調整、環境整備 等)

リハビリテーション室(リハビリテーション介入、環境整備 等)

救急外来(感染症トリアージ、環境整備 等)

災害時のトイレ工夫、災害時のトイレ清掃、災害時の環境整備

COVID-19関連

一般医療機関の外来(診療介助・環境整備)、ポータブルレントゲン撮影

流行期における通所・ショートステイ等利用者の受入れ、

高齢者施設の食堂運用、アウトブレイク発生時の調査の進め方